

愛知県立三好特別支援学校（知的障害）

1 学校概要

設置部・設置学科	小学部・中学部・高等部（普通科）・訪問学級・施設内学級
特色ある取組	
<p>みよし市にあり、みよし市、豊田市、日進市、東郷町の3市1町を学区として、300名以上の児童生徒が通っています。自閉症及び自閉的傾向のある児童生徒が6割以上在籍しており、障害特性に応じた教育活動を行っています。また、障害が重く通学できない児童生徒のための訪問教育、独立行政法人国立病院機構東名古屋病院での施設内教育も行っています。</p> <p>開校は昭和50年4月と歴史のある学校です。校舎は古くなりましたが、順次改修工事が進んでいます。広い敷地内には雑木林があり、名物「山コース」は体力づくりや自立活動の学習に欠かせません。高等部の作業学習では、広い耕地でサツマイモや大根を栽培し、保護者に頒布しています。</p>	
地域とのつながり・地域での役割	
<p>みよし市立南部小学校、みよし市立南中学校、愛知県立三好高等学校と学校間交流を行っています。また、学校近くの老人ホーム「ほっとかん」の方と交流学习を行ったり、地域の公園の清掃活動などに取り組んだりしています。</p> <p>高等部の作業学習では、特別養護老人ホームで清掃などの実習をしたり、地域の企業からの委託作業として段ボールの組立て、試供品の梱包などに取り組んだりしています。</p> <p>児童生徒の作品発表の場としては、みよし市総合福祉フェスタや、近くの商業施設で美術作品等を展示させていただいています。</p>	
高等部卒業生の主な進路	
<p><一般就労> 一般企業（製造業、サービス業）</p> <p><福祉就労> 就労移行支援、就労継続支援（A型、B型）、生活介護</p>	
一言アピール	
<p>本校の目指す子ども像は「社会とつながり <u>いきいき</u> <u>エンジョイ</u> みよしっこ」です。略して『いきジョイ』と呼んでいます。この『いきジョイ』の実現に向けて、教職員一丸となって取り組み、児童生徒、保護者、教職員、地域の方々が『いきジョイ』を感じられる学校を目指しています。</p>	

2 スクール・ポリシー

このような児童生徒の育成を目指します
<p>児童生徒一人一人の個性とニーズを踏まえ、健やかな体と豊かな心とねばり強く取り組む力をはぐくみ、自立と社会参加への基盤の育成を目指します。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 健やかな心身の育成を図ります。(2) 日常生活を豊かにする生活習慣を養います。(3) 人とのかかわりを通して集団へ参加する態度を育てます。(4) 社会参加に必要な知識と技能を培います。

<小学部>

- (1) 毎日しっかり活動できる児童
- (2) 自分のことは自分でしようとする児童
- (3) 自分の思いを他者に伝えることができる児童
- (4) 教師や友達と一緒に過ごすことを楽しめる児童

<中学部>

- (1) 健康で最後まで物事に取り組むことができる生徒
- (2) 自分のことを進んで丁寧に行うことができる生徒
- (3) 周囲の人たちとやり取りをすることができる生徒
- (4) 集団の中での役割を意識的に果たすことができる生徒

<高等部>

- (1) 健康的な生活を自ら心がけられる生徒
- (2) 自分のすべきことを選び、取り組むことができる生徒
- (3) 他者との関係性の中で自分の力を発揮できる生徒
- (4) 地域社会で必要とされるルールやマナーを身に付けた生徒

このように学びます

- 一人一人の障害の状態や将来の姿を見据え、保護者と共に個別の教育支援計画を作成し、個別の指導計画に基づいて一人一人に合った学習内容で進めます。
- 児童生徒が主体的に学ぶ姿勢を大切にし、将来の自立と社会参加のための力を付けることに重点を置いています。

3 グランドデザイン

